

声

業界の



● 山梨県電機商業組合

理事長

天野一光氏

業界の現況は？

国の施策で、「テレビ・冷蔵庫・エアコン」にエコポイントが付与されています。

その中の「テレビ」においては、放送メディアをデジタル化することが世界的な流れとなっています。日本でも、本年7月までに地上テレビ放送のデジタル化への切り替えが進められています。

それに伴い、当業界においてもテレビの売上台数は年々伸びて来ています。また、昨年12月のデジタルテレビ等のエコポイント半減により、年末に向けて駆け込み需要が殺到しました。全国では昨年11月には約524万台、12月には約555万台と過去最高の出荷台数となりました。

同様に山梨県においても、11月・12月の出荷台数は過去最高となりました。この2ヶ月間での出荷台数は、例年の年間出荷台数とほぼ同数となりました。

その他、「冷蔵庫・エアコン」についても、エコポイント制度や昨夏の猛暑の影響もあり、例年に比べ出荷台数は伸びました。特にエアコンについては、通常は7月頃で受注が一段落するのですが、昨年については9月頃まで受注があり活況を呈しました。

今後の展開は？

本年7月24日正午でアナログ放送は終了し、デジタルに完全移行する予定です。

しかし、山梨県内においては未だ約1割の世帯において切り替えが行われていない状況と想われます。

当組合では、テレビ放送のデジタル化への切り替え等に対応するため、『あなたの町の「デジタル110番山梨」』を設置しました。ここでは、地上デジタル放送に関する問い合わせなどに対応しています。

これは、本年7月の地上デジタル放送移行後もこの活動を続けていく予定となっています。また、業界としてはテレビの買い換えに伴うDVD等の関連製品の販売促進も進めて行きたいと考えています。

その他、近年省エネ・エコ意識が高まっているため、「オール電化・太陽光発電・LED照明」等の販売にも力を入れていきたいと考えています。

協賛国のびと相談センター

デジタル110番

全国電機商業組合連合会

加盟登録店

デジタル110番山梨